

- ◆ 「五感で感じる関門景観」を広く募集し、『五感で感じる関門景観・10選』を決定しました。  
 主 催：(社) 山口県建築士会下関支部・  
 (公社) 福岡県建築士会北九州地域会  
 共 催：関門景観協議会

毎日の暮らしのなかで、  
 関門景観をより立体的、感覚的に、  
 五感で感じましょう。

● 香りの景観 ● おいしい景観 ● さわれる景観 ● 音の景観 ● 伝えたい景観  
 『五感で感じる関門景観・10選』を決定しました！



● 渡船で感じる潮の香りと流れる景色



● おいしいがいっぱい唐戸市場



● さわって遊べる門司港駅前噴水広場



● 歴史を感じる火の山要塞跡



● 関門海峡から階段坂道を吹きぬける心地よい風



● 霧と霧笛



● 永く続く壇之浦の漁の暮らし



● 人と車の二層の関門トンネル



● 花々に彩られた赤煉瓦建物群



● 唐戸の往年の繁栄を語る建物群

### 『五感で感じる関門景観・10選』の決定まで

- 公募（10選の素材募集）【応募総数 176件】  
 募集期間：平成23年9月1日～平成23年9月30日  
 応募内容：概ね「関門景観形成地域」内にあり、将来にわたり継承したい関門景観  
 ＊五感で捉えたもの
- ウォッチング（10選候補を巡るバスツアー）【候補45件】  
 日 時：平成23年10月30日（日）9：30～17：30  
 参 加 者：92名（大学生・有識者・景観まちづくり団体・建築士会・両市）
- ワークショップ（意見交換・10選の選出）＊ワールド・カフェ形式  
 期 日：平成23年11月3日（木・祝）13：00～16：30  
 参 加 者：105名（大学生・公募・有識者・景観まちづくり団体・建築士会・両市）



参加の皆さま  
からのコメント

昼、夜、天気によってその見え方は大きく変わり、それぞれによさがある。

両市の方々との交流が最高でした。

同じ場所でもスパイスが変われば違う魅力が味わえる。

路地に溢れだす生活の匂い、船溜まりで揺れ動く船など古くから人々が築いてきた歴史や生活によって成り立つ風景がここには残っている。

後生に残すべき風景がたくさん存在していることを知りました。

他の人が何に興味を持ち、何を考えたかに触れられる貴重な機会でした。

地元の知らない景色を見ることで、あらためて、関門の良さを確認することが出来て良かったです。



ハンドブックを発行！  
応募のコメント、写真、マップを掲載し、10選の魅力を分かりやすく紹介しています。

## 五感で感じる関門景観・10選探見（たんけん）物語 ～海を渡って新たな発見～

平成24年秋にも、両市の建築士会と関門景観協議会が共同でウォッチング&ワークショップを実施しました。

- ウォッチング&ワークショップ  
日 時：平成24年10月28日（日） 9:00～18:00  
参加者：78名（大学生・公募・有識者・建築士会・両市等）

参加の皆さま  
からのコメント

地元・そして近隣地区のことをしっかり考えていきたい。

景観の考え方、他の方の思いを再確認出来、市民として景観を守っていくにはどうしたらよいか等の認識を改めることが出来そう。

景観から見えるものは社会の仕組み、景観を良くすることは社会を良くすること。

まちの人々が、まちについて意見を出し合い、よりよいまちづくりをしていくことは重要だと思うし、自分もその一人として参加してみたい。

景観は見る人によって感じ方が違うと思うのですが、WSを通していろいろな人の感じ方を聞いて新たな発見があった。

関門景観の持つ魅力・感動を  
発見し伝えましょう。

10選やその周辺のよいところ・改善が必要などころ等を記載した「景観チェックシート」や、大学生のみなさまには「関門景観レポート」を作成していただきました。\*詳しくは4話をご覧ください！